

自然エネルギー利用推進事業費補助金について

1 背景

本市は年間 2,000 時間を越える全国でも有数の日照時間を誇っており、太陽エネルギー利用に適した地域となっています。また、牧之原市では平成 20 年度に地域新エネルギービジョンを策定し、二酸化炭素の節減に努めています。この中の重点プロジェクトに低炭素な「住」環境づくりがあり、同プロジェクトの目標として「2015 年度までに家庭及び事業所の各 13%に太陽熱温水器を新たに導入」とあり、積極的な太陽熱利用を推進しています。

2 太陽熱利用システムの特徴

太陽光発電システムはエネルギー変換効率が 10~20%程度にとどまるのに対し、太陽熱利用システムは 40%~50%の効率が得られ、より高効率な利用が可能です。

しかし、太陽光発電システムは国や県の補助金が充実し、その普及が加速度的に進むことによって、年々設置費用が安くなっていますが、太陽熱利用システムはこうした状況にありません。

一般家庭におけるエネルギー利用の約 3 割が給湯に使われており、太陽熱でお湯を沸かすことで、大きな CO₂ や光熱費の削減につながることから、太陽熱利用システムの一層の普及が期待されています。

3 補助金の概要

市内に居住し、又は居住の予定があり、住宅に下記の太陽熱温水器を設置する個人を対象に補助金を交付します。

(1) 自然循環型太陽熱温水器

住宅の屋根等への設置に適した、太陽熱エネルギーを集熱器により集めて給湯に利用するシステムで、貯湯部分と集熱器部分が一体型のもの。

補助額は 1 基当たり 15,000 円。市販価格は 30 万円程度。

(2) 強制循環型太陽熱利用システム

住宅の屋根等への設置に適した、不凍液等を強制循環する太陽熱集熱器と蓄熱槽から構成され、主に給湯に利用するシステムをいう。

補助額は 1 基当たり 30,000 円。市販価格は、60 万円~140 万円程度。

4 申請方法等

申請書に必要書類（設置の契約書、機器の仕様書など）を添えて、環境課まで提出してください。4 月 2 日より受付を開始しており、平成 25 年 3 月 31 日までに工事を完了することが必要です。

予算額は 50 基分、105 万円を計上。（温水器 30 基、利用システム 20 基）

5 その他

静岡県においても、本年度から強制循環型太陽熱利用システムへの補助金を創設し、1 基当たり設置費の 1/10 以内、上限 10 万円の補助を実施します。

この補助金と市の補助金との併用は可能です。